



# 加藤なを子 活動レポート

## 県政へのかけ橋



発行：日本共産党・加藤なを子事務所 <連絡先> 藤沢市藤沢2-3-2 Tel.0466-25-4776 fax 25-4761

# 物価高 今こそ くらしと福祉応援の県政に

いよいよ今年は、県知事、県会議員、市会議員の選挙の年です。地方から国政を変えるチャンス。皆さんと一緒に全力で頑張ります。

県政が市町村を応援するようになれば、みなさんの要望していることが実現します。昨年末の県議会では、県が12年間も拡充に背を向けていた「小児医療費助成制度」について、小学校卒業まで拡充することになりました。2023年度には2町（18歳までまたは高校3年まで無償化）に続き、藤沢市では15歳まで、医療費無償化を実施予定です。共産党県議団、市議団が紹介議員になるなど、みなさんと粘り強く要望し続けてきたことです。

県の支援があれば、市町村は財政的に助かり、その財源を子育て支援や高齢者支援に使うことができます。共産党県議団は県政を動かし、行動し、要望を実現していきます。

**県予算2兆円の  
1%（約200億円）  
活用すればできる**

高校生の給付制  
奨学金制度を

中学校給食実施補助

高齢者補聴器購入補助

省エネ、再生可能エネルギー施策推進

水道料金引き上げやめて軽減

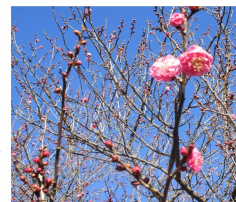
学校給食無料化へ県の支援

県の小児医療費無償化を18歳に引き上げ

高すぎる国民健康保険料下げる

なを子の花だより

紅梅



大晦日から元旦は、小田原で父と過ごしました。二女家族と初詣に出かけた小田原城のお堀近くで、すでに紅梅が咲いていました。季節は少しずつ春がきていますね。政治の季節も春を！

# みなさんの声を届けたい



1月5日新年決起集会（加藤なを子事務所）にて

岸田政権は「敵基地攻撃能力」の名の下、軍事費の倍増、毎年11兆円ものお金を捻出するため、増税を企てています。憲法9条を生かし、戦争をさせない平和外交こそいちばん求められています。国政に、県政に、市政にみなさんの声を届けます。



1月4日「新年明けましておめでとうございます」宣伝  
右より畑野君枝・前衆議院議員、加藤なを子・前県会議員、土屋としのり市会議員 みむら耕太郎市会議員

## P F O S 有機フッ素化合物汚染??

アワ消火剤に多く含まれている有機フッ素化合物（P F O S など発がん性が疑われる）  
米軍基地内から川に垂れ流されていた

< 引地川水系有機フッ素化合物調査結果の推移表（抜粋） >

| 河川名 | 調査地点名    | 2021年1月 | 2021年8月 |
|-----|----------|---------|---------|
| 引地川 | 大和・草柳橋   | 11      | 14      |
| 引地川 | 大和・福田橋   | 110     | 340     |
| 蓼川  | 綾瀬・厚木基地上 | 13      | 17      |
| 引地川 | 藤沢・下土棚大橋 | 88      | 170     |
| 引地川 | 藤沢・富士見橋  | 51      | 170     |

※P F O S 及びP F O A 合計値 (ng/L) ※環境省の暫定指針値はP F O S およびP F O A の合計値が「50ng/L以下」

蓼川は長後で引地川に合流します。その水は、農業用水として使われ、17年も前から健康被害が心配されています。

2022年6月県は「測定値が上昇傾向にあれば、原因調査をする。」と答弁しましたが、客観的な指標がなく、知事は調査をこぼしました。藤沢市議会でも9月、共産党議員団は緊急に汚染対策と水質調査を求めました。再び、厚木基地からのP F O S 大量流出事故が起こり、10月、国、県と関係する市による立ち入り調査が行なわれました。県内の米軍基地では、初めてのことで、「在日米軍基地からの相次ぐP F O S 等の流出に対し、抜本的対策を求める意見書案」を県議会で全会一致で可決しました。命を守り、基地のない平和な神奈川をつくる日本共産党の議席は重要です。